

☑不動産流通営業マン様
☑リフォーム事業担当者様

参加費
無料
.....
定員20名様

築30年の建物をさらに30年・40年・50年、安全に、より快適に、
住み続けられるようにするのがストック時代に向けての改修・再生です

短時間で古家の状態を調査するポイントとは インスペクション講習会

(中古住宅検査)

講師 株式会社ツキデ工務店
専務取締役 築出 亮 氏

なぜ今インスペクションが必要なのか

築年数が同じ家でも、劣化の度合いや、建てた業者の仕事の良し悪し、使っている材の質等で建物の価値は異なります。状態の悪い古屋の場合、まとまったお金をかけて改修・再生しようとしても十分な価値が見いだせないこともあります。そのため、購入する前に専門家の目で確認し、建物の状況を見極める必要があります。

インスペクションを行うことで何ができるのか

表面的にきれいにするだけの改修や、設備機器を入れ替えるだけの改修ではなく、古屋の状態を正確に調査し、現状の建物が持つ様々な性能を向上させることにより、耐震や断熱性能を高め、より快適な住まいを実現することができます。



Photo:城陽市「上大谷の家」

日時 2017年9月26日 (火) 14:00~17:00

場所 京都府城陽市・宇治市周辺
(お申込者へ別途ご案内いたします)

内容 中古住宅検査 (90分程度)
改修物件の視察 (60分程度)
-自然素材を使った大規模リフォーム-

氏名	①	②	
	③	④	
会社名			
TEL		FAX	

申込先:FAX 075-255-3651 京都木の家ネットワーク 事務局/永島宛